

世界最大規模の家電見本市 CES2018 に初出展!

ジャパンパビリオン「JAPAN TECH」で唯一の食品メーカーとして参加

Amazon Alexa スキル「教えて!ぐりこっち」による未来の家庭の食卓を提案

江崎グリコ株式会社(代表取締役社長:江崎勝久)は、2018年1月9日~12日の4日間、米国ネバダ州ラスベガスで開催される世界最大規模の家電見本市「CES 2018」の日本パビリオン「JAPAN TECH project」に出展いたします。なお、同見本市への当社の出展は初めてとなります。

ブースでは、最新のテクノロジーを用い「食を通じて社会に貢献する」ことを目指す当社が提供する、家庭に応じた栄養の摂り方を教えてくれるAmazon Alexaスキル「教えて!ぐりこっち」の構想を展示いたします。こちらでは同スキルを通じて実現する未来の家庭の食卓の姿・活躍を描いた映像のほか、同スキルを簡易的に体験できるスペースをご用意しております。

このたびのCES2018出展をきっかけに当社では、IoTの技術を活用し多くの皆さまにグリコの知見に手軽に触れていただける環境を整備、ご家庭の「おいしさと健康」をサポートするサービスを開始いたします。創業以来、当社に蓄積されてきた各種栄養素や健康科学についての研究・知見をより身近に感じていただき、ご家庭で手軽に活用いただけることを目指したものです。今回出展する、会話型食卓サポートシステム「教えて!ぐりこっち」も、管理栄養士による監修のもと、当社が公開している「すぐわかる栄養成分ナビゲーター」の内容をIoTの技術を通じて実現したものです。

今後、食品メーカーの枠を超え、ご家庭での栄養、レシピ、コミュニケーションなど、食べ物にまつわるあらゆることを総合的にサポートし、皆さまの豊かな生活、また「おいしさと健康」に寄与できる企業を目指してまいります。



■「CES2018」開催概要

会期：2018年1月9日（火）～12日（金）

会場：米国ネバダ州ラスベガス市

出展ブース：「JAPAN TECH」ブース内

CES公式サイト：<http://www.ces.tech/>

展示内容：

①コンセプト映像の上映

②Amazon Alexaスキル「教えて！ぐりこっち」の体験

■「教えて！ぐりこっち」概要

当社が独自に開発した、クラウドベースの音声サービス「Amazon Alexa」に対応するスキルで、「ぐりこっち」というキャラクターとの会話を楽しみながら食材の知識を得られます。食材の名前を言うと、その食材の栄養素やオススメ調理方法、それにまつわる小話（季節の旬や豆知識、気の利いた一言）を教えてください。また食材以外のキーワードにも対応する場合もあり、単なる辞書としての機能だけでなく、コミュニケーションを楽しめる「面白くて使いたくなる」スキルとなっております。提供される情報は、管理栄養士による監修のもと当社サイトで公開している「すぐわかる栄養成分ナビゲーター」（<http://www.glico.co.jp/navi/dic/>）の内容を反映した、信頼性の高い情報となっております。小さなお子様でも呼びかけるだけで簡単に操作でき、大人にとってもためになる様々な知識を提供する当スキルを通じて、ご家庭の健康的な食事をサポートいたします。

◇「教えて！ぐりこっち」紹介サイト：<http://cp.glico.jp/glicotch/>

■「教えて！ぐりこっち」開発背景

創業以来、当社は、エネルギー代謝に欠かせない成分・グリコーゲンを起点とし、社名にもその一部を冠するほどのこだわりを持って、「糖」をはじめ、各種栄養素の研究を重ねてまいりました。栄養菓子「グリコ」をはじめとした商品展開や、ホームページでの「すぐわかる栄養成分ナビゲーター」で食生活の知識を支援、健康科学研究所などによる各種研究活動、財団法人「母子健康協会」を通じた親・子供たちの健康支援活動など、多くの“おいしさと健康”を実現してきました。その目指すところは、「食を通じて社会に貢献すること」です。「教えて！ぐりこっち」は当社が蓄積してきた研究データ・知見を、社会に対して還元することを目的に、より手軽に触れやすい環境をIoTテクノロジーで実現いたします。今後は、食にまつわるあらゆることを総合的にサポートできる体制、ビジネス展開を模索しております。「教えて！ぐりこっち」はその第1弾として、「すぐわかる栄養成分ナビゲーター」で蓄積された知見を元に、当スキルを通じ、健康な栄養摂取を促したり、食事を取ることに對する関心を高めたり、食事中に家族で会話を楽しんでもいただき、ご家庭の「おいしさと健康」や食育、家族間のコミュニケーション活性化に貢献したいと考えています。

※「すぐわかる栄養成分ナビゲーター」について

当社が公開している、日本食品標準成分表 2015 年版（7 訂）に記載されている一般食品（2,191 品目）の中から知りたい栄養成分情報を、簡単な操作で、リアルタイムで取り出すことができるシステムです。サイト内では一般食品の栄養計算が出来る「一般食品 index」と、管理栄養士監修による各栄養素の働きなど身近な話題をまとめた「栄養成分百科」があり、ご家族の健康的な食生活を心がける主婦の方やダイエット中、食事制限中の方、栄養士やスポーツトレーナー、医療関係の方々など多くの皆さまにご活用いただいております。

